プログラム

6月30日㊎

第1会場（3F 中集会室）

開会挨拶　9:40～9:44　　岩井 謙育（大阪市立総合医療センター 脳神経外科）

シンポジウム　9:45～10:40

［脳動静脈奇形］　座長：城倉 英史（古川星陵病院 鈴木二郎記念ガンマハウス）
森 久恵（国立循環器病センター 脳神経外科）

S-1　ARUBA study に対して我々ができること
古川星陵病院 鈴木二郎記念ガンマハウス　城倉　英史

S-2　比較的大きな脳動静脈奇形に対する volume-staged radiosurgery
横浜労災病院 脳定位放射線治療センター　周藤　高

S-3　脳動静脈奇形に対する定位放射線治療：更なる低侵襲性と治療後合併症“ゼロ”への挑戦
- トラクトグラフィーと3次元回転血管撮影の治療計画への統合 -
東京大学 脳神経外科　長谷川洋敬

S-4　Onyx 塞栓術後の脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療
向陽病院 ガンマナイフセンター　久保　謙二

S-5　小児脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療による出血予防効果についての検討
古川星陵病院 鈴木二郎記念ガンマハウス　川岸　潤

ディベートセッション1　10:41～11:41

［聴神経腫瘍に対する聴力温存］　座長：長谷川 俊典（小牧市民病院 脳神経外科）

D1-1　聴神経腫瘍に対するガンマナイフ治療後の長期聴力成績 - 有効聴力維持症例100例の検討 -
小牧市民病院 脳神経外科　長谷川俊典

D1-2　積極的聴力温存を意識した聴神経腫瘍に対する定位的放射線手術：
Advantage of mcisoanatomy based stereotactic radiosugery in dose planning
東京女子医科大学 脳神経外科　林　基弘

D1-3　聴神経鞘腫に対する定位放射線治療：
中堅ガンマナイフ治療医による単独治療90症例の中長期治療成績
慈泉会 相澤病院がん集学治療センター 放射線治療部門　四方　聖二

D1-4　聴神経腫瘍における長期の聴力保存
名古屋市立大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科　村上　信五

症例のディベート

一般演題 1　11:42～12:24

［転移性脳腫瘍に対する定位分割、staged SRS］　座長：笹井 啓資（順天堂大学大学院医学研究科 放射線医学）
周藤 高（横浜労災病院 脳定位放射線治療センター）

O1-1　転移性脳腫瘍に対する13回分割法を用いた定位放射線治療の初期経験
京都大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学講座　宇藤　恵

O1-2　外科治療に適さない比較的大型転移性脳腫瘍に対する寡分割定位放射線治療の治療成績
奈良県立医科大学 脳神経外科　松田　良介

O1-3　比較的大きな転移性脳腫瘍に対するノバリスを用いた定位的10分割照射について
横浜労災病院 脳定位放射線治療センター　周藤　高

O1-4　大腸癌脳転移に対する2-stage radiosurgery
一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属総合南東北病院 脳神経外科　菊池　泰裕

O1-5　10個を越える転移性脳腫瘍に対する治療戦略
藤元総合病院 脳神経外科　八代　一孝

O1-6　神経症状のある転移性脳腫瘍患者の治療と予後
金沢医科大学 脳神経外科　岡本　一也

一般演題 2　12:25～12:39

［機能的疾患］　座長：林 基弘（東京女子医科大学 脳神経外科）

O2-1　振戦に対するガンマナイフ治療
東京女子医科大学 脳神経外科　田村　徳子

O2-2　三叉神経痛に対するガンマナイフ後にみられる三叉神経障害をきたす要因
千葉中央メディカルセンター 脳神経内科　松田　信二

特別講演（ランチョンセミナー）　12:50～13:40

座長：長谷川 正俊（奈良県立医科大学 放射線腫瘍医学講座）

The Current Challenges of Radiosurgery: Frameless Gamma Knife Surgery

Dong Gyu Kim（Department of Neurosurgery, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea）

共催：エレクタ株式会社

ディベートセッション２　13:45～14:55

［転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療の現状と将来展望］

座長：青山 英史（新潟大学 放射線医学教室）
芹澤 徹（築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター）

D2-1　転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療と全脳照射を組み合わせた治療方針

国立がん研究センター中央病院 放射線治療科　井垣　浩

D2-2　転移性脳腫瘍の治療方針についての私の考え方

名古屋市立大学 医学研究科 放射線医学分野　芝本　雄太

D2-3　転移性脳腫瘍に対する定位照射と全脳照射の使い分けに関する私見

勝田病院 水戸ガンマハウス　山本　昌昭

D2-4　転移性脳腫瘍に対する治療：キャンサーボードにおける個別化と高精度放射線治療の役割

奈良県立医科大学 放射線腫瘍医学講座　長谷川正俊

症例のディベート

教育講演　14:56～15:41

座長：田中 正博（大阪市立総合医療センター 放射線腫瘍科）

免疫チェックポイント阻害薬（抗 PD-1 抗体）の基礎知識

武田 晃司（西日本がん研究機構）

免疫チェックポイント阻害薬と放射線治療の併用療法

太田 陽介（兵庫県立がんセンター 放射線治療科）

アフタヌーンセミナー　15:50～16:20

座長：岩井 謙育（大阪市立総合医療センター 脳神経外科）

定位放射線照射における分割照射の立ち位置と将来展望

溝脇 尚志（京都大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学）

共催：ブレインラボ株式会社

一般演題 3　16:25～16:53

［新規治療］　座長：松村 明（筑波大学 脳神経外科）

O3-1　再発悪性神経膠腫に対する加速器 BNCT 第一相試験

大阪医科大学 脳神経外科　川端　信司

O3-2　再発悪性神経膠腫に対する
非開頭ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) とベバシズマブの同時併用療法

大阪医科大学 がんセンター　宮武　伸一

O3-3　Skull base Hemangiopericytoma に対する stereotactic Radiosurgery の現状と展望：
Microanatomy based Heavy particle radiosurgery system の必要性と開発に向けて

東京女子医科大学 脳神経外科　林　基弘

O3-4　Leksell Gamma Knife Icon の初期使用経験

藤元総合病院 脳神経外科　八代　一孝

一般演題 4　16:54～17:22

［悪性神経膠腫］　座長：松尾 孝之（長崎大学 脳神経外科）

O4-1　再発膠芽腫に対するガンマナイフとベバシツマブを併用した
AVAgamma 療法の治療成績

中村記念病院 脳神経外科　佐藤　憲市

O4-2　再発膠芽腫に対する定位放射線治療＋ベバシズマブ併用療法の有用性と課題

NTT 東日本関東病院 ガンマナイフセンター　赤羽　敦也

O4-3　正常脳の正常組織障害発生確率を用いた悪性神経膠腫に対する
強度変調回転放射線療法の適応基準の検討

新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科、新潟市民病院 医療技術部放射線技術科　高橋　春奈

O4-4　脳幹部神経膠腫に対するサイバーナイフ定位放射線治療：一例報告

総合南東北病院 脳神経外科　田中　将大

一般演題 5　17:23～17:51

［定位放射線治療 諸問題］　座長：斉藤 研一（厚南セントヒル病院 脳神経外科 サイバーナイフ室）

O5-1　VMAT（volumetric modulated arc radiotherapy）による
多発脳転移の治療計画の検討

愛知医科大学 放射線医学講座　森　美雅

O5-2　CyberKnife 脳定位放射線照射中の SiteTrack による持続的頭部位置モニタ

厚南セントヒル病院 脳神経外科　斉藤　研一

O5-3　乳児全身麻酔下ガンマナイフ治療症例の経験

東京女子医科大学 脳神経外科　堀場　綾子

O5-4　転移性脳腫瘍の Radiosurgery と症候性てんかん
治療後早期に出現する部分発作

大隈病院 ガンマナイフセンター　木田　義久

閉会挨拶　17:57～18:00　岩井 謙育（大阪市立総合医療センター 脳神経外科）

第2会場（3F 小集会室）

一般演題 6　9:45～10:34

［転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療］　座長：赤羽 敦也（NTT東日本関東病院 ガンマナイフセンター）
樋口 佳則（千葉大学 脳神経外科）

O6-1　脳転移に対する定位放射線治療における頭蓋外病変の進行度の評価
ECD スコアーの有用性
築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター　芹澤　徹

O6-2　脳転移に対する定位放射線治療における頭蓋内病変の進行度の評価
ICD スコアーの有用性
築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター　芹澤　徹

O6-3　後ろ向き観察研究による悪性黒色腫脳転移に対する
ガンマナイフ治療の実態調査（JLGK 1501 study）
横浜労災病院 脳定位放射線治療センター　松永　成生

O6-4　Salvage WBRT after SRS for brain metastases: a prospective study (JLGK0901)
勝田病院 水戸ガンマハウス　山本　昌昭

O6-5　ガンマナイフ治療前の転移性脳腫瘍増大に関する解析
東京大学 脳神経外科　河島真理子

O6-6　RPA 分類3の脳転移に対するガンマナイフ治療の評価
脳神経センター大田記念病院 脳神経外科　中崎　清之

O6-7　乳癌脳転移症例に対するガンマナイフ施行後の Genetic Phenotype 別の転帰
千葉県循環器病センター ガンマナイフ治療部　青柳　京子

一般演題 7　11:42～12:45

［髄膜腫、聴神経腫瘍］　座長：齊藤 延人（東京大学 脳神経外科）
山中 一浩（大阪市立大学 脳神経外科）

O7-1　複数回のガンマナイフ治療を施行した異型性髄膜腫に対する効果
熱海所記念病院 脳神経外科　中谷幸太郎

O7-2　組織型に加え MIB-1 index を指標にして照射線量を決定した
Atypical および anaplastic meningioma に対するガンマナイフ治療
秋田県立脳血管研究センター 脳神経外科　河合　秀哉

O7-3　両側視神経鞘髄膜種に対し定位放射線治療を行った一例
名古屋共立病院 名古屋放射線外科センター　津川　隆彦

O7-4 ガンマナイフ治療後に三叉神経痛のために手術を行った聴神経腫瘍の検討

小牧市民病院 脳神経外科　加藤　丈典

O7-5 当院における聴神経鞘腫に対する定位放射線治療の治療成績

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍学分野　高比良飛香

O7-6 聴神経腫瘍に対するガンマナイフ治療
～3.0テスラ MRI を用いた顔面神経の描出と機能温存への応用について～

もみのき病院 脳神経外科　森木　章人

O7-7 前庭神経鞘腫のガンマナイフ照射後の一過性膨大による画像体積変化

小牧市民病院 脳神経外科　山本　高士

O7-8 聴神経鞘腫ガンマナイフ治療後の純音および語音聴力検査による聴力変化の検討

高清会高井病院 脳神経外科　長友　康

O7-9 聴神経腫瘍に対して外科手術後施行されたガンマナイフ治療の効果

中村記念病院 脳神経外科　高梨　正美

一般演題 8　16:25～17:14

［ 体幹部腫瘍・転移性脳腫瘍 ］　座長：大西 洋（山梨大学 放射線科）
井垣 浩（国立がん研究センター中央病院 放射線治療科）

O8-1 大型肝癌に対する光子線高精度照射の意義：
意図的不均一 PTV 線量・辺縁処方による定位照射技術の活用

名古屋大学大学院 医学系研究科 量子介入治療学　大宝　和博

O8-2 腺様嚢胞がんの原発、転移巣に対するサイバーナイフの少数回分割定位放射線治療

新百合ヶ丘総合病院 放射線治療科　宮崎紳一郎

O8-3 分子標的薬時代における非小細胞肺癌脳転移の治療戦略

近畿大学 脳神経外科　奥田　武司

O8-4 EGFR 変異陽性非小細胞肺癌由来転移性脳腫瘍治療における
チロシンキナーゼ阻害剤と定位照射

千葉県がんセンター 脳神経外科　井内　俊彦

O8-5 悪性黒色腫脳転移に対する免疫チェックポイント阻害剤併用定位放射線治療の成績

国立がん研究センター中央病院 放射線治療科　原田　堅

O8-6 免疫療法導入後の脳転移に対する定位放射線治療の役割

洛西シミズ病院 脳神経外科　川邊　拓也

O8-7　転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療後の合併症の検討

勝田病院 水戸ガンマハウス　相山　仁

一般演題９　17:15～17:57

［脳動静脈奇形、その他血管奇形］　座長：好本 裕平（群馬大学 脳神経外科）
永野 修（千葉県立循環器病センター ガンマナイフ治療部）

O9-1　Hemangioblastoma の診断のもとガンマナイフ治療を行なった Cavernous angioma の１例

永冨脳神経外科病院 脳神経外科　祁内　博行

O9-2　当院の AVF に対する汎用型リニアックによる定位放射線治療プロトコルの確立

すずかけセントラル病院 放射線治療センター　内山　能近

O9-3　小児脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療の成績とその留意点

千葉県循環器病センター ガンマナイフ治療部　永野　修

O9-4　large volume AVM, eloquent region AVM に対する Cyberknife 少数回分割定位放射線治療

新百合ヶ丘総合病院 放射線治療科　宮崎紳一郎

O9-5　ガンマナイフ治療を行った小児脳動静脈奇形の検討

国立循環器病研究センター 脳神経外科　森　久恵

O9-6　脊髄髄内動静脈奇形に対する定位放射線治療

愛知医科大学 放射線医学講座　森　美雅